馬入ふれあい公園に便益性の高いヨーロッパ型クラブハウスの整備を求める署名

平塚市長　　　大蔵律子　殿
平塚市議会議長　伊藤　裕　殿

趣旨

平塚市のサッカー拠点として整備された馬入ふれあい公園に、便益性の高い
ヨーロッパ型クラブハウスの設置と、湘南ベルマーレとのより強い
パートナーシップによるサッカー文化の構築を平塚市に要請します。

　私たちの愛する湘南ベルマーレは、本年9月末をもって、歴史を刻んだ大神グラウンドを所有者に明渡し、『2002FIFAワールドカップ記念事業～サッカーを中心としたモデル的スポーツ環境整備助成～』を獲得して整備された『平塚市馬入ふれあい公園サッカー場』に練習拠点を移します。と同時にスポーツクラブとして、サッカーだけでなく、バレーボール、自転車、マラソン、ソフトボール、ウォーキング・ストレッチ・栄養講習を組合わせたシニア健康教室など、さまざまなメニューを提供し、子供から高齢者までカバーした健康づくりとスポーツ振興にあたります。が、しかしです、天然芝サッカーグラウンドはある程度優先してトップチームの練習に使わせてもらえるものの…選手や監督らチームスタッフが入れるクラブハウスがないのです!!　湘南ベルマーレはホームレスになってしまいます。

　湘南ベルマーレでは、市民・公園利用者が使える飲食ブースや健康関連施設を併せ持ち、トップチームももちろん入るクラブハウスを建てたいと大蔵平塚市長に相談していましたが、都市公園法があるからノーと返事。でも、私たちは考えます。馬入ふれあい公園に来た人が誰でも利用できてくつろげる飲食ブースや健康施設があり、さらにそこにJクラブがありプロサッカー選手たちが汗を流して練習している姿が見られる『ヨーロッパ型クラブハウス』があれば、どんなに誇らしい街づくりになるか！それは公園に付加価値をもたらし、多くの人の夢と笑顔と活力が集う場所になります。たくさんの可能性がそこから生み出されます！　その芽を摘んでしまうことは未来への扉を閉ざすことにほかなりません。

　ホームタウンの核都市・平塚の地に、市民が誇る宝である湘南ベルマーレが活き活きと存在しつづけるために、早急な施設整備をここに求めます。

大蔵市長と平塚市を信じています!!

氏名	住所	サインまたは印

氏名	住所	サインまたは印

署名送り先 :「ベルマーレサポーター1万人によるクラブハウスを考える会」〒254-0812　平塚市松風町2番10号　平塚商工会議所青年部事務局 宛て